



代表の一言

両立してこそ



IT業界で働いていると、さまざまな資格取得のチャンスがあります。これは、資格取得しなければ仕事ができないというわけでもなく、むしろ仕事をしながら取得していくことが望ましいものです。そう考えると、IT業界のエンジニアにとって資格取得は当たり前のことだと考えるべきでしょう。ところが、「仕事が忙しい」「試験が苦手」「目の前の仕事に資格が役に立つと思えない。」などという後ろ向きな理由で資格を取ることを考えない人が多いことも事実です。

もちろん、すぐ役に立たないかもしれませんが、でも、確実にいつかは、役に立つものですし、資格を取る必要がないからという理由で勉強しないことは、自分の将来を捨てるのと同じくらい馬鹿なことだと思っています。たとえ1度や2度落ちてもいい。むしろ何度も専門書を読んだり繰り返し長い間勉強し続けることが力になるのです。本当にできる人というのは、仕事と資格取得を両立していますし、お互いの相乗効果というものを知っているものです。アイロベックスでは、資格取得は、半強制です。この度、マイクロソフト認定ゴールドパートナーを取得できたのもそのおかげです。



資格大事

代表取締役 杉山淳子

マイクロソフトゴールドパートナー ついに取得!!

旗をもらいました。



マイクロソフト ゴールドパートナーを取得しました。
ゴールドパートナーの名に恥じぬよう、今後も技術向上に励んでまいります。
皆様、今後もアイロベックスを宜しくお願いいたします。(著)竹藤



小幡さん! 祝! PMP資格取得!!

わが社のスーパー SE 小幡さんが、プロジェクトマネージャーのプロ資格 PMP 試験に合格いたしました! おめでとございます!!!

PMPとは
Project Management Professionalの略。
PMとしての専門知識を有していることを証明するための資格です。
受験資格として以下のことが求められます。
1. プロジェクトマネジメントの指揮・監督する立場での経験
2. 35時間の公式なプロジェクトマネジメントの研修の受講

資格取得者の声はこちら



大量のMINT A発見!



八田さん、掛端さんの食べに食べた功績が...

題: 観覧車 作者: 掛端
スゴいです!
CM出られますよ。By石塚



石塚 : 基本情報技術者試験に合格したとのことですが、小佐野さんの勉強方法は?
小佐野 : 午前問題は、ひたすら過去問! 暗記暗記! です。
石塚 : 勉強のコツはなんですか?
小佐野 : 継続して勉強ですかね。
石塚 : 継続?
小佐野 : 寝る前に30分、土日は1時間ほど勉強しましたよ。
石塚 : 全て過去問題を利用したんですか?
小佐野 : 初めは過去問、1週間位前は語句の暗記を行いました。
石塚 : おお! 午後問題はどのように勉強しましたか?
小佐野 : 受験する言語の文法はおさえておくべきですが、あとは、プログラムをどの程度経験したかだと思います。
石塚 : 小佐野さんのプログラム経験値はどのくらいですか?
小佐野 : レベル・・・スライム倒せる位です!
石塚 : スライムですか! ???



我が家のペット # 4

今回は、池田さんちの小太郎くんです!!



起きてる小太郎くん!



寝てる? でもカメラ目線...



これも寝てる...

寝ることが趣味らしいです。なるほど、納得ですね。。

編集後記

暑さもやっと落ち着いてきましたね。涼しくなってきたので、そろそろピリーに入隊しようかと考えています。(遅すぎ) 祝ゴールドパートナー取得! 皆様、今後もアイロベックスを宜しくお願いいたします。



Custom Development Solutions
Networking Infrastructure Solutions

編集長

エリザベート石塚



基本情報処理技術者資格 取得者から

理解することが一番



私は、この春の試験で合格したのですが、三回目の受験でした。午前問題で今回使った参考書は、『イメージ&クレーバー方式でよくわかる 栢木先生の基本情報技術者教室』(技術評論社)です。この本は、かなり初心者向けの参考書です。前二回は、図や簡単な説明ばかりの、情報量の多い参考書を使っていたのですが、それでは理解しきれなかったため、今回、易しい説明があるものを選び、理解することを第一に勉強しました。参考書のほかには、過去問を解きました。試験には、過去問と同じ問題が出ることもあるので、目を通しておいた方が良いでしょう。午後問題は、業務でプログラムを組んでいることもあって、今回は、さほど苦労はしませんでした。自分にあった参考書・勉強法を見つけることが一番だと思います。



ソフトウェア開発部 ハイキング 松本智子

いつも参考書持参

私が資格の勉強をする時は、スケジュールを組んで勉強をするという計画的なスタイルはとらず、電車で移動している時や待ち合わせをしている時の暇つぶしに参考書を読むことにしています。自宅よりも外で勉強するほうが集中できるため、会社に行くときも遊びに行くときも、参考書は常に持ち歩くことにしています。学習は、「一冊の参考書を読み終えたら、また始めから読み返す」という方法で進めていきました。最初に大まかな内容を覚え、次に細かい内容を覚え、次に更に細かい内容を...、といった反復練習をすることで知識を積み重ねていきました。また、試験の内容が大学で学んでいた内容と似ていたため、資格勉強を始める前から基礎知識が備わっていたというのが、今回の合格に繋がったのだと考えています。



ソフトウェア開発部 小原一樹

資格取得について

いろんなことに興味をもつこと

若手社員の皆さんに取ってほしい資格としてアイロベックスでは、まず基本情報技術者、次に MCP や簿記を推奨しています。勉強の仕方としては、開発言語系の資格は言語を覚えるために資格取得を目指しながら学習するのも良いですが、どちらかというところある程度開発を進めてきて、自分の力を試したり、知識の再確認を行うつもりで取得するのも良いと思います。ですが、クライアントやサーバー OS については、一度きちんと学習して身に付けておいてほしいものです。自分たちが毎日仕事で使っているもの。また、開発して納めたシステムをお客様に使っていただくにも必ず使っていただくものですから最低限のことはわかっている必要があるでしょう。あとは継続して勉強し続けることです。昔の記憶だけを頼りにしては、どんどん新しくなっていく OS についていくことができません。Vista の試験も始まったようですし、クライアント OS の資格もそろそろ取り直してみると良いかもしれませんね。



ソフトウェア開発部
ホップステップこと
中村 千穂